本学の教授が人命救助で消防総監感謝状をいただきました！

小児看護学の来生奈巳子教授は、５月２７日（日）、小金井市で警備員の男性（６６歳）が仕事中に突然倒れたところに遭遇し、男性が心肺停止状態だったため、その場に居合わせた女性とともに、心マッサージとＡＥＤによる除細動を行いました。その結果、男性は意識を回復しました。この功労により、６月１６日（土）小金井消防署長から消防総監感謝状をいただきました。一緒に救助活動にあたった２人のうち１人は、看護師だったそうです。

来生教授は「人命救助に貢献できたことは非常に貴重な経験となりました。でも、１人では困難が伴ったと思います。偶然通りかかった看護職と福祉職の方お２人がいたからこそ成し得たのだと思います。男性がすでに社会復帰されているとお聞きし、大変うれしく思います。」

感謝状

来生 奈巳子 様

あなたは平成二十四年五月二十七日小金井市本町一丁目路上において心肺停止状態に陥り生命の危機に瀕していた男性に対し傍人環視のなか適切な救護処置を行い救命したその功労誠に顕著であります

ここに深く感謝の意を表します

平成二十四年六月十六日

東京消防庁
消防総監 北村 吉男

※平成２４年６月１６日（土）小金井消防署にて